

陳情者願意説明

◎紹介のあったアンケートに寄せられた意見

- ・夫が運転をやめて私の行動範囲がとても狭くなりました。
- ・免許を返納すれば自宅にいてだけで、生きる楽しさがなくなる。
- ・自家用車がなくなったら、人生がもう終わりだ。

◎タクシーについて

- ・近隣町村からタクシーで帰ってきたとき、運転手さんからタクシー券はありますかと聞かれ、飯田市にはタクシー代の補助がないことを改めて知りました。

◎バス代

- ・（バス会社に対する）市の助成金・補助金を大幅に不役ことなくバスの運行事業を続けるため、乗客を増やす取組みが必要なのではないか。

◎結び

- ・高齢者が気軽にバスやタクシーを利用して外出する機会が増えれば、フレイル予防や健康寿命が延び津ことに繋がっていく。

陳情者に対する委員からの質疑

委員：飯田市も免許自主返納者に対して、65 歳以上には 3,900 円、それ以下には 3,600 円を助成しているが、承知しているか

陳情者：免許返納者は警察で証明書をもってこないと申請できないことも承知している。もう少し説明があるといい。また、身障者に対して一定の補助があることも聞いている。飯田市は全く何もしていないとは見ていない。

委員：アンケート配布の範囲は

陳情者：飯田市内 アンケート結果をお返した地域とすると、丘の上 57 名、鼎 35 名、上郷・松尾 35 名、竜東 46 名、伊賀良・山本 30 名ほか

委員：高齢者は 65 歳以上という捉え方でよろしいか

陳情者：65 歳以上を高齢者とは見ないでいる。予算を検討されるところまで進むのであれば、75 歳以上あるいは 80 以上か わかりません。

委員：現在本当に困っているという声がリアルにあるか

陳情者：アンケートで戻ってきていない（記載されてない）ので集計に入っていないが、声とすると、今はいいがこの先が心配、お店がなくなってきている、医者に行くときバス停まで歩いていくことが最近困難になってきた、1 週間に 1 回こどもが買い物をしてきてくれるができなくなったときどうしたらいいか、この先を予測したような話が多い。

本当に困っている人は、いろんなところに相談するところまでいかず、隣近所に助けてもらっているという話も聞いた。

➡ 継続審査

理由：当地域では高齢者の事故が多いから自動車の運転免許を自主返納という話に即つながらない。返納後の移動手段をどうするかが今回の陳情の大きな視点。また課題が多岐に渡る。